



学校訪問

部活動

学校自慢



教室での稽古

原中学校

町屋5-12-6

生徒が部活動を紹介し
演劇部

私たちはまだ、大会等での実績はありません。しかし、かつてあった原中演劇部は都の発表会に出られるほどの実力だったそうです。また、原中の体育館には演劇などが上演できるように広々としたス

私たちは原中学校演劇部は、平成26年から新たな部活動として発足しました。最初は、部員が2人という状態でしたが、現在は3年生が5人、2年生が4人の計9人で活動しています。活動日は月・火・木・金・土です。文化祭や区の発表会に向けて練習しています。文化部ではありますが、ストレッチから始め、筋トレ、発声練習、通し稽古などを行っています。

問題はそのままにしない、お互い高め合える部活動を目指して頑張ります。

文化祭での発表
標は、都の発表会に行ける力を身につけることです。現在、来年度新入部員がたくさん入ってくれるよう、全力で部活動に取り組み、文化祭と区の発表会での上演に向けて励んでいます。



文化祭での発表

尾久西小学校

西尾久5-27-12

学校の自慢を児童が
紹介します



全面が緑の芝生の校庭。天気の良い日には寝転がっている子の姿も

尾久西小学校はたてわり班活動など、他学年とのふれあいが多くあるのも特徴です。三つ目は、自然園です。自然園にあるカッパ池にはいろいろな生き物がいて、私たちの自然の観察の場、遊び場になっています。

みんなが大好きな尾久西小学校のすてきなところを紹介したいと思います。一つ目は、校庭の芝生です。夏には、芝が校庭一面に生えていてフカフカしているの、とても気持ちがいいです。二つ目は、尾久西ミュージアムです。中には、昔の机や黒電話など、今は違うものがたくさんあって、昔の人のくらしがわかります。



自然園の中にあるカッパ池、トンボやカエルなどの生き物の住処になっています

これからも、それぞれのよい所を活かして仲良く過ごしたいと思います。そして、尾久西小学校がもっと素敵な学校になり、児童だけでなく保護者の方や卒業生、地域の方々にも愛され、誇りに思ってもらえるように頑張りたいと思います。

執筆 6年 原澤美羽 山田 柇斗 萩原泉 太田琉輝

第九回 柳田邦男絵本大賞

絵本への想いを手紙で届けてください。

対象 区内在住・在勤・在学の方

募集期間 7月15日(金)～9月30日(金)

募集部門 子どもの部(中学生以下)…400～800字程度

※一般の部もあります

応募・問合せ 〒116-0003 荒川区南千住6-63-1南千住図書館柳田邦男絵本大賞事務局 ☎ (3807) 9221

※詳細はお問い合わせください

第二回 C.W. ニコル自然体験大賞

自然体験の中で得た感動を、手紙にしてください。

対象 区内在住・在学の小・中学生

応募方法 7月25日(月)から、荒川区ホームページからダウンロードした応募用紙と原稿(200～300文字)を持参・郵送・電子メール(郵送は封筒に「応募原稿在中」と朱書、電子メールは件名に「C.W.ニコル自然体験大賞応募原稿」と記載)で

締切り 10月31日(月)必着

応募・問合せ 〒116-8501(住所不要)荒川区役所3階文化交流推進課内 C.W.ニコル自然体験大賞事務局 ☎ (3802) 3795 ✉ bunka@city.arakawa.tokyo.jp

荒川区環境区民大賞の表彰式が行われました

日頃から熱心に環境活動に取り組んでいる個人と団体などを表彰する荒川区環境区民大賞の表彰式が、6月19日「環境・清掃フェア」内で行われました。大賞として、第四峡田小学校、原中学校生徒会が一般の団体とともに表彰されました。

近頃、洪水のニュースを良く聞くね。荒川区の周りには隅田川が流れているけど、どんな洪水の備えをしているんだろう? そう、水の量をコントロールする岩淵水門(北区)や川沿いに築かれたスリーパー堤防があるよね。少し前までは、カミソリ堤防と呼ばれるコンクリートの壁の堤防があったけど、今では、あらかわ遊園の水上ステージや汐入公園など、スリーパー堤防は

あらかわ今昔ものがたり
あらかわの歴史と伝説
その102 汐入堤と砂尾長者伝説

町中の堤防・汐入堤
ところで、川に面していない堤防があったことを知っているかい? 農業用水の堤防じゃないかって? いやいや、そうじゃない。南千住の町の中に堤防があったんだ。「汐入堤」や「汐入土手」「砂尾堤」と呼ばれたんだよ。その場所は、日光道中(通称、コツ通り)の東側、南千住7丁目・4丁目・3丁目あたり。川に並行して東に向かい、途中でほぼ直角に南に折れて、今の隅田川の中を通り、明治通りを越えて台東区の方まで続いていたんだって。江戸時代の地図「小塚原村絵図」の緑の部分が汐入堤だよ。

町中が水浸しにならないように、造られたんだって。汐入堤は、洪水の被害を少しでも食い止めようと築かれたんだよ。造られた時期はわからないけど、その昔、石浜(南千住3丁目付近)を治めていた砂尾長者という人が築いたと言われているんだ。

汐入堤と砂尾長者
その砂尾長者には、いくつかの伝説がある。昔々、砂尾長者が住んでいたのが、石浜付近の地名の別名を砂尾と呼ぶようになったとか、砂尾長者が、天平宝字4年(760)に、砂尾山不動院(台東区橋場)を建てた、という伝説があるんだ。

汐入堤の名残り
昭和の初めまで、堤にちなんだ砂尾・砂尾堤先・堤根の地名が、使われていたんだって。今は、ほとんど姿を消してしまっただけで、南千住7丁目の汐入に向かう「旧砂尾堤通り」や東京ガス(南千住3丁目)の西側の道が、堤の名残りなんだ。この夏休み、汐入堤の跡を探検してみ

「小塚原村絵図」(荒川区蔵)の文化館蔵

問合せ 荒川ふるさと文化館 ☎ (3807) 9234